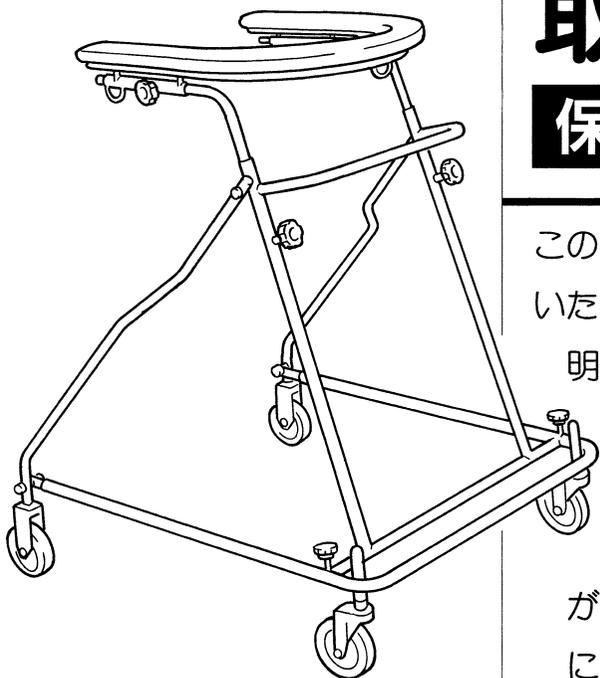


歩行器 取扱説明書

保存用

【保証書付】

※必ず保管しておいてください。



このたびは、松永製作所の歩行器をお買い上げいただき、ありがとうございます。この取扱説明書には、お客様が安全に正しくご使用していただくために必要な注意事項や正しい使い方が説明されています。ご使用になる前には、必ずお読みください。また、保証書が付いておりますので紛失しないように大切に保管してください。

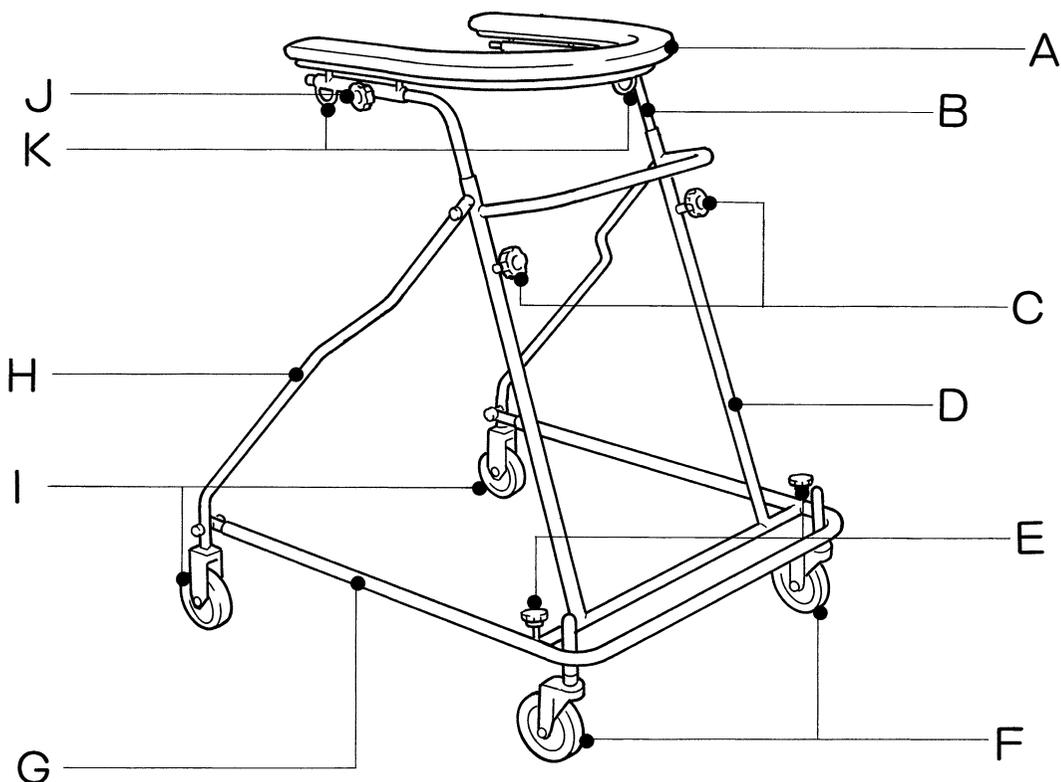
目次

1. 各部の名称	1
2. 梱包状態	1
3. フレームの組立方法	2~3
4. ご使用方法とご注意	4~5
5. お手入れのしかた	6
6. 仕様/別売品	6
7. 保証	7
8. アフターサービス	7

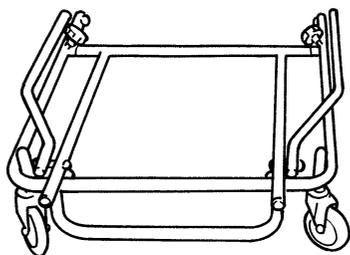
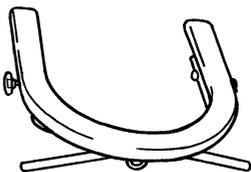
1. 各部の名称

- A. 馬蹄
- B. インナーパイプ
- C. 高さ調節ノブボルト
- D. 支柱A
- E. フレーム固定ノブボルト

- F. 前輪キャスタ
- G. 本体フレーム
- H. 支柱B
- I. 後輪
- J. 前後調節ノブボルト
- K. サドルリング



2. 梱包状態



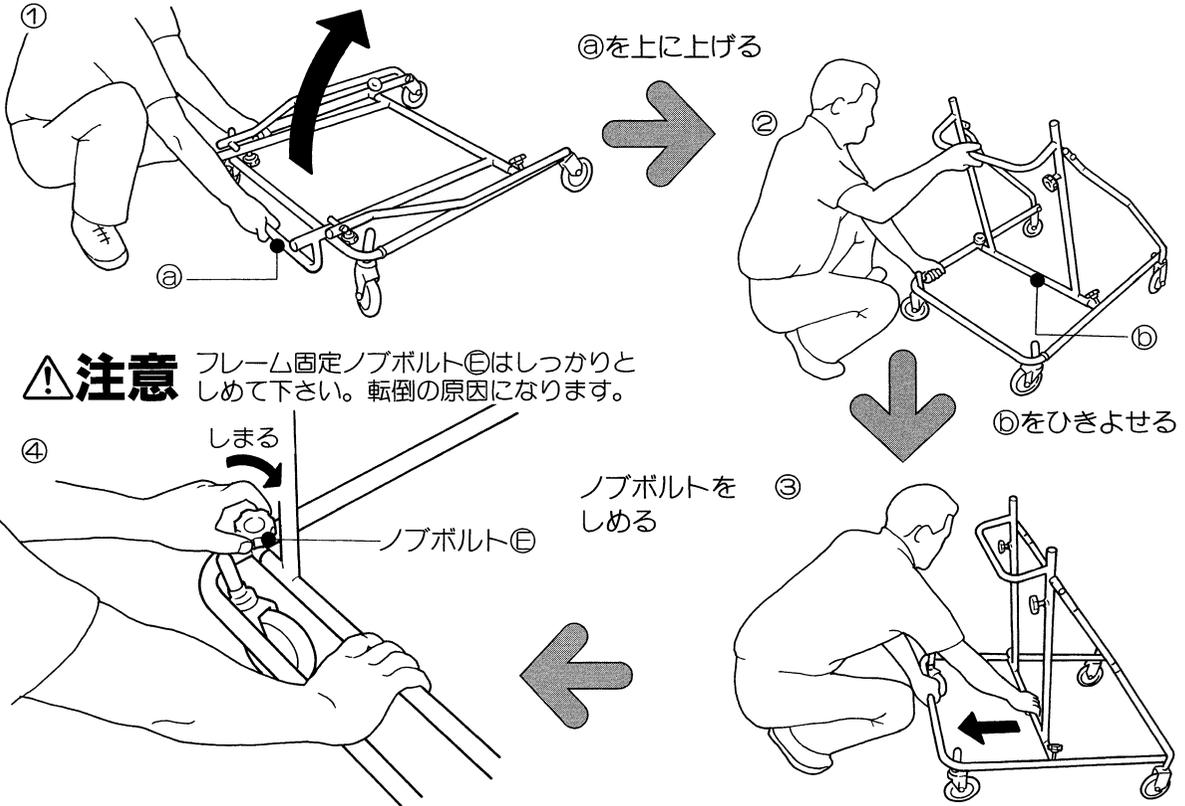
●ご使用まえに

このたびは当社の歩行器をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用まえに製品のご確認をお願いします。

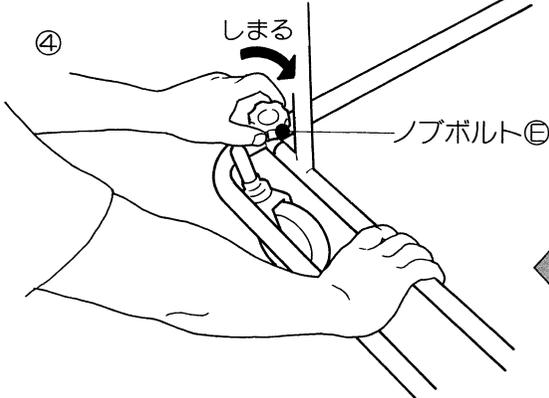
- ①ダンボール箱がつぶれたり、汚れたりしていないかご確認ください。
- ②フレームのゆがみ、キズ、馬蹄の破損及びボルト、ナットのゆるみがないかご確認ください。
- ③A～Kまでの部品が異常なく取付いているかご確認ください。もし異常があれば販売店又は松永製作所にご連絡ください。

3. フレームの組立方法 ①～⑪の手順で行ってください。

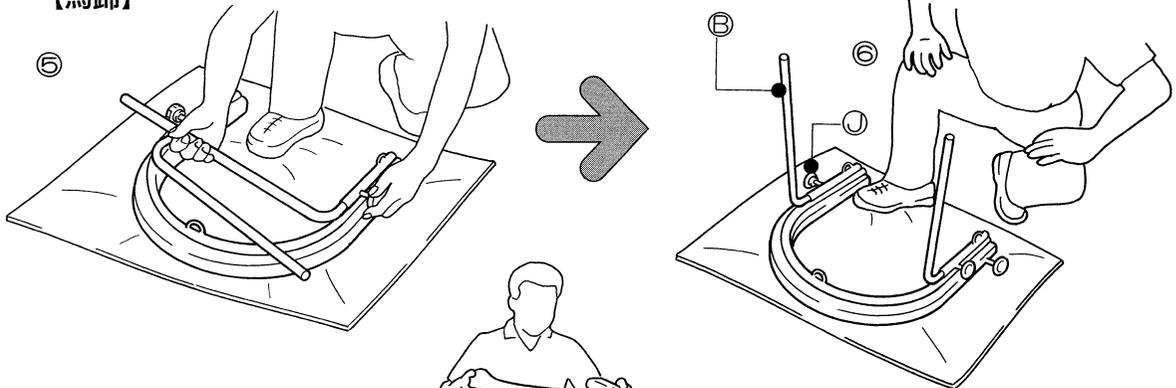
【本体フレーム】



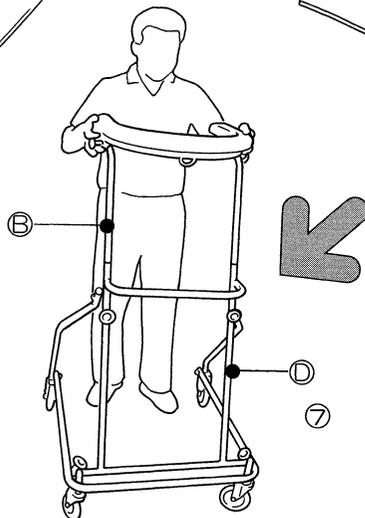
⚠️注意 フレーム固定ノブボルト④はしっかりと
しめて下さい。転倒の原因になります。



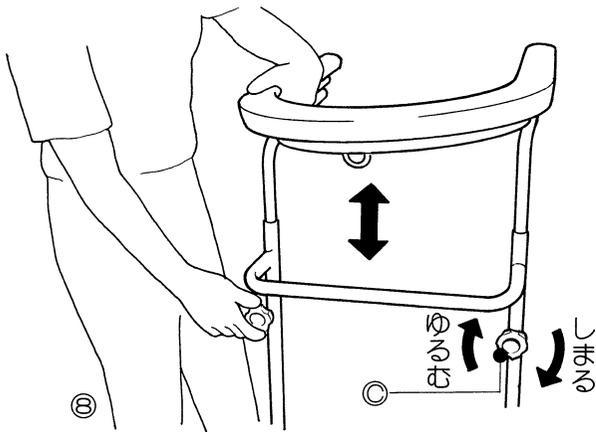
【馬蹄】



布や紙などを敷いて馬蹄の
レザーにキズがつかないよ
うにしてください。



⑧インナーパイプを立てて
⑨ノブボルトをしめる
⑩支柱に⑧インナーパイプを
差し込んでください。

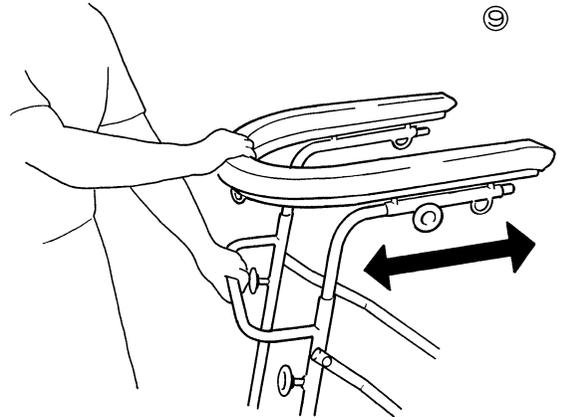


馬蹄を使用者に合わせて左右の高さを同じにして
◎ノブボルトをしめてください。

⚠注意

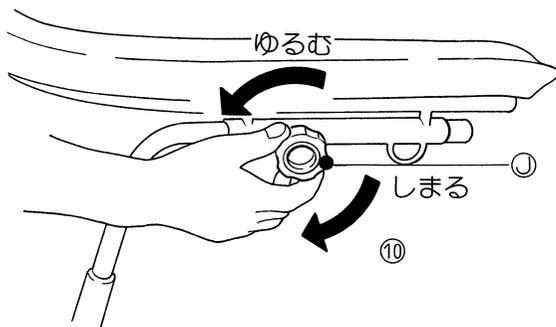
◎ノブボルトは強くしめてください。ゆるむと転倒の原因になります。

馬蹄の前・後の調整は、高いときは後方に低いときは前方にして、左右を同じにしてしめてください。



⚠注意

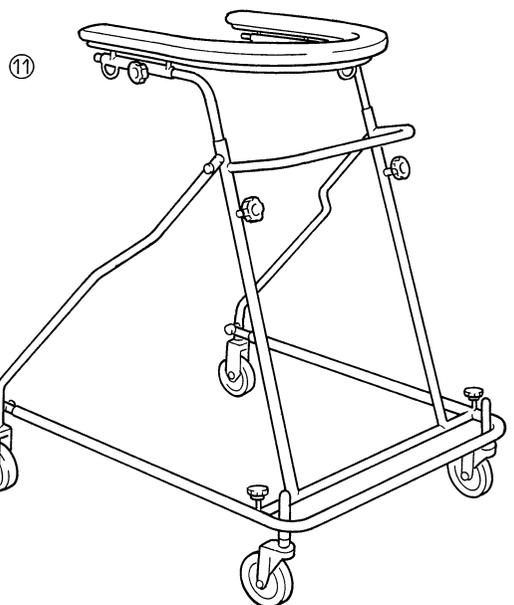
前方になるほど重心が前になるので、前方転倒になる危険があります。



⚠注意

◎ノブボルトは強くしめてください。
ゆるむと転倒の原因になります。

組立ができたら馬蹄の高さが使用者に最適になる様に調整して、各ノブボルトを強くしめてください。持ち運び、収納などで折りたたみにする場合は⑪～①の順に行ってください。



4. ご使用方法とご注意

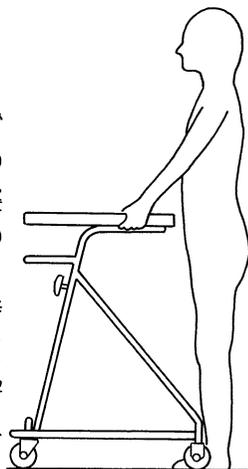
◆マヒや骨折等、各種症状により歩行能力の低下した人が、歩行訓練や歩行補助車としてご使用いただく場合には、症状や身体状況にあわせて馬蹄の高さを調節して、能力に適した速度で十分に注意してご使用ください。なお屋外での使用には適しません。室内の平坦な場所でご使用ください。

1. 〔馬蹄の高さの合わせ方〕

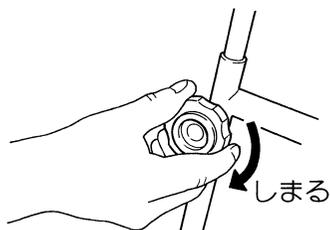
フレーム本体上部2ヶ所の高さ調節ノブボルトを少しゆるめて、適当な高さのところ一旦インナーパイプを仮締してください。

2.

後車輪うしろに自然な姿勢で立ち、安定した状態で馬蹄の上に手を置き、馬蹄を握る姿勢が標準です。病状や症状の軽い、重いまた脚力や腕力、握力の強い、弱いを十分に考慮して馬蹄の高さを決めてください。病院等で医師、理学療法師、専門家のアドバイスを受けてください。



3. 位置が決まったら高さ調節ノブボルトを強く締めて固定してください。



4. 歩行補助の目的以外には使用しないでください。

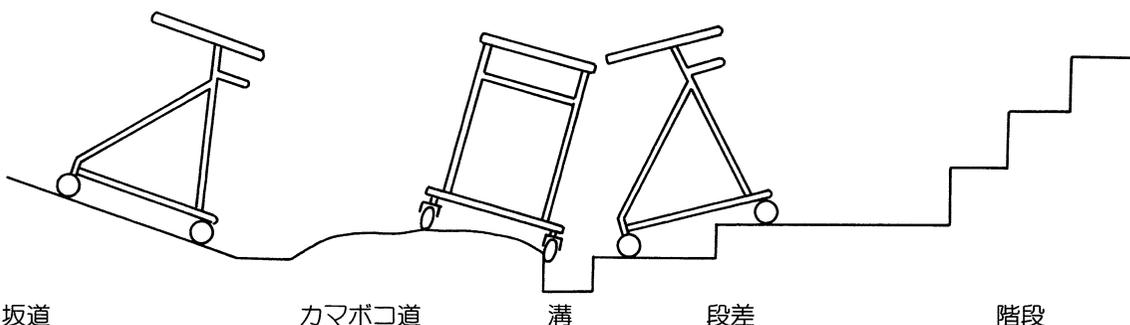
◆荷物の運搬や、乗用として使用すると破損の原因になります。



注意 強く締まっていないと不意に動いて転倒の原因になります。

5. 段差のある所や階段、坂道、一般道では使用しないでください。◆転倒の原因になります。

警告



坂道

カマボコ道

溝

段差

階段

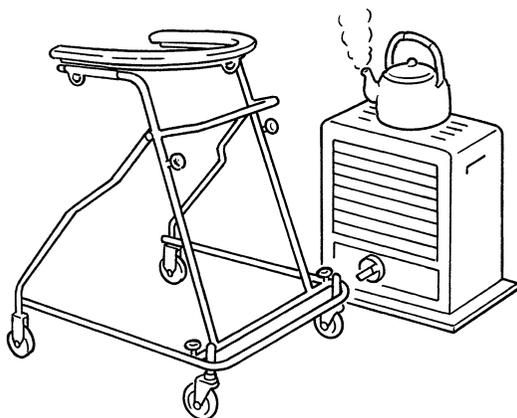
6. 馬蹄の中央より前方に体重がかかる場合は、前に転倒する恐れがあるので腰を低くして転倒に注意してください。



⚠注意

極度に前方に重心がある場合は転倒の原因となります。

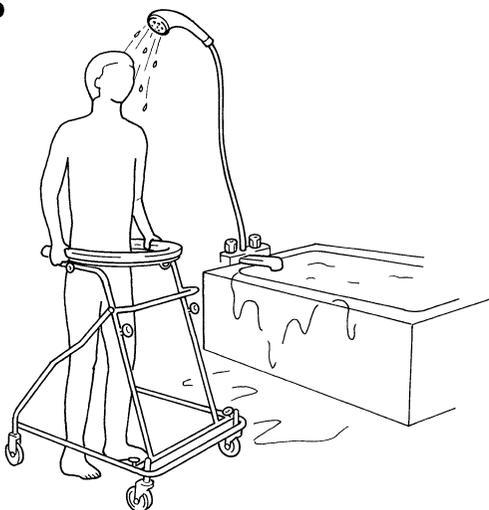
7. 直射日光やストーブ等による加熱に注意してください。



⚠注意

馬蹄が燃えたり、パイプの加熱によってやけどをする原因になります。

8. 浴室やシャワー等、水にぬれる場所や滑りやすい場所では使用しないでください。



◆馬蹄の破損や、フレーム及び回転部分、車輪のサビなど故障の原因となります。

3カ月に一度の定期点検をして下さい。

1. 馬蹄の高さ調節ノブボルトの締め具合を調べる
2. 車輪と車軸の摩耗と取付けナットの緩みを調べる
3. 折りたたみ式の場合は各部回転部の摩耗とナットのゆるみを調べる
4. 馬蹄と本体の表面の破損をしらべる
5. 溶接部分の接合を調べる
6. 回転部分に注油をする

異常がある場合は販売店にご連絡ください。

5. お手入れのしかた

■本体・馬蹄

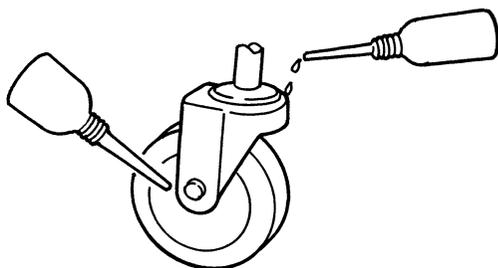
本体のお手入れは、台所用洗剤に浸した柔らかい布でふきとり、空ぶきをしてください。

- 変質・変色防止のために下図のようなものなどは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。



■車輪

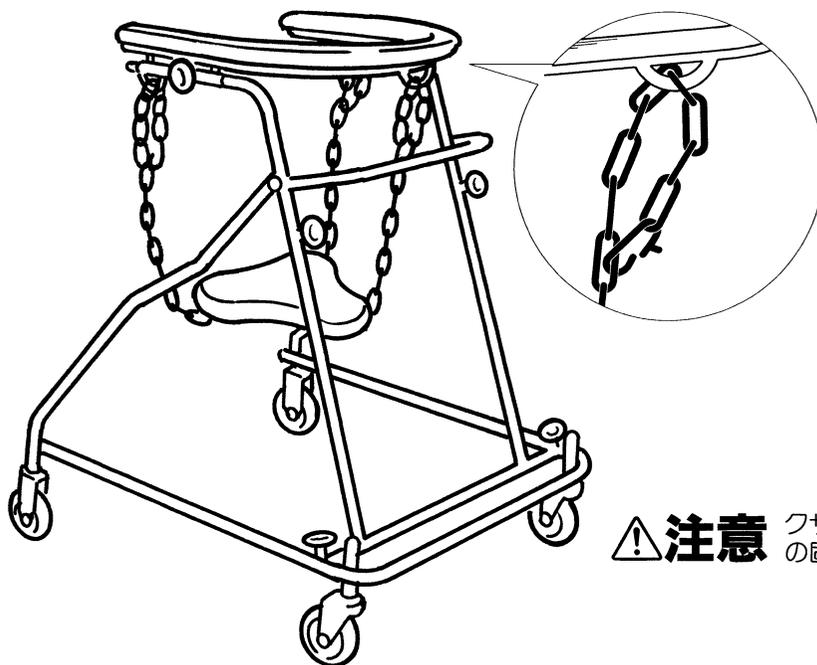
車輪のお手入れは、布でよごれやゴミを取って潤滑油を回転部分に注油してください。



6. 仕様／別売品 (お買い上げの販売店でお求めください)

型式	寸法	全長	全巾	全高	馬蹄内々巾	馬蹄内奥行
SM15 大		840mm	710mm	940~1190mm	380mm	470mm
SM15 中		720mm	710mm	830~1040mm	350mm	470mm
SM15 小		560mm	640mm	706~820mm	270mm	400mm

本体(フロームメッキ仕上) 馬蹄色(茶) 前輪車径(自在4インチ) 後輪車径(4インチ)



別売品サドル

取付けはサドルリングにクサリを通し、サドルに座って足が地面に接地する高さに合わせて、クサリの先端に付いている金具をクサリにひっかけてください。

⚠注意 クサリの長さを均一にして金具の固定を確認してください。

基準寸法以外のものや、ガートル架、ポンベ架、変型馬蹄、ブレーキ付、抵抗器付、ウエイト付、足交差防止バー付等はオーダーメイドでお作りします。

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書（別添付）

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入を
お確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保管してください。



7.保証

- 保証期間は、お買い上げ後1カ年です。(本体、付属品共)

ただし、次の場合は、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。

1. 火災、天災による故障・損傷の場合
2. 取扱説明書に記載の使用方法、ご注意に反するお取り扱いによって発生した故障の場合
3. 無断仕様変更及び、改造による故障の場合
4. タイヤの摩耗、馬蹄、シートのやぶれ、塗装のキズ、サビ等の消耗品、及び各部の劣化による故障、損傷の場合
5. 修理に要した運賃等の諸経費

8.アフターサービス

万一故障の場合は、お買い上げいただきました販売店または、松永製作所へ保証書ご持参の上、修理をお申し付けください。